

10月11日(日曜日)「奉仕成功の喜び」

【新改訳 2017】

ルカ 10.17-20

「だがしかし、悪霊どもがあなたがたに服従するからといって、喜んでではありません。ただあなたがたの名が天に書きしるされていることを喜びなさい。」(20節)

主から命じられて宣教に出て行った七十人の弟子たちは、喜んで帰って来ました。特に、主の名を使うと、悪霊どもでさえ、弟子たちに従うことを体験したからです。しかし、主のお答えはどうだったでしょうか。

まず、確かに彼らが成功したことを認められました(18節)。そして、そのことは主が彼らに敵の力に打ち勝つ権威を授けていたことによるのであり、自分たちの信仰の力の結果であるかのように錯覚しないように戒められたのです。そして、悪霊服従という奉仕の成功よりも、自分たちが救われて天に名前が記されていることを喜びなさいと言われました。

奉仕が不成功(失敗)でよいはずはありませんが、本末転倒しないように注意しなければなりません。救われていることこ

そが何にも勝る喜びなのです。

～祈り～

天の父なる神さま。私たちの奉仕について、正しい見方をすることができるよう、また、真に喜ぶべきことが何であるかを転倒することがないように導いてください。

【学びのために】

自分で何をしたか、を誇りたいのが私たちの傾向です。しかし、それは、すべて神のあわれみと御力によることであって、私たちの何かを誇ることはありません。主のみわざとして御名をたたえるべきです。何よりも、救われ、神の子どもとされていることを感謝しましょう。